令和 8 年 10 月 16 日
（一社）日本電設工業協会
事務局

関係団体各位

令和 8 年 10 月 16 日、国土交通省不動産・建設経済局建設振興課　よりメールにて
下記の周知依頼を受けましたのでお知らせいたします。

記

横浜グリーンエクスポで展示するグリーン技術の公募について

お世話になっております。国土交通省不動産・建設経済局建設振興課です。
今回はグリーンテック集中見本市の応募のご案内です。ご周知方お願いいたします。

　国土交通省及び農林水産省では、優れたグリーンテックを集中的に展示する「グリーンテック集中見本市」を、横浜グリーンエクスポ会場内で開催予定です。
グリーンテックを国内外の多くの来場者に発信することで社会実装を加速させ、未来の暮らしを支えるグリーン産業を創出する機会とするため、
グリーンテックの展示を行う企業、スタートアップ、大学、研究機関等を幅広く募集いたします。自社技術を広く発信したい企業等の皆さまは、奮ってご応募ください。
【参考】国交省 HP（公募要領、申請様式等の詳細）：
https://www.mlit.go.jp/toshi/park/greentech.html

■グリーンテック集中見本市の概要（予定）
会期：令和 9 年 6 月 30 日（水）～ 7 月 27 日（火）10:00～17:00
会場：横浜グリーンエクスポ会場内　マクニカ グリーンテック メッセ
主催：国土交通省・農林水産省
共催：内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局、総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省、（公社）2027 年国際園芸博覧会協会、（一社）日本経済団体連合会、（公社）経済同友会、経団連自然保護協議会、（一社）スタートアップエコシステム協会、（一社）スタートアップスタジオ協会、（一社）インパクトスタートアップ協会、（一社）スタートアップ協会

■募集内容
カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブの実現と、日本成長戦略による官民投資の拡大に寄与する
優れた技術、製品、サービスその他の取組の展示を募集します。
※実証段階から社会実証初期段階にある技術等を優先して選定します。
※出展に係る費用（出展料 20 万円（税込）の他、展示制作費、搬出入費等を含む）は出展者負担となります。

受付
26.10.16
一般社団法人
日本電設工業協会

＜キーワード例＞
カーボンニュートラル／GX／クライメートテック／サーキュラーエコノミー／資源循環／ネイチャーポジティブ／生物多様性／グリーンインフラ／NbS／
フードテック／アグリテック／バイオものづくり／海洋テック／航空・宇宙／衛星・ドローン／ロボティクス／モビリティ 等

■応募対象者
日本国内に主たる事務所（本社・本部等）を置く法人、法人格を有しない団体又は個人事業主とします。民間企業、スタートアップ、大学、研究機関等の幅広い主体からの応募を受け付けます。
なお、同一主体による複数応募及び複数主体による共同応募も可能とします。

■想定スケジュール　※変更の可能性あり
・募　集　　令和８年９月 29 日～11 月 13 日　※質問受付は 10 月 30 日まで。
・審　査　　令和８年 11 月中旬～12 月中旬
・選定・公表　令和８年 12 月下旬頃

＜＜グリーンテック集中見本市　公募説明会＞＞
本事業に係る概要の説明のため、オンライン方式による説明会を実施します。
説明会への参加を希望する場合は、令和８年 10 月 20 日(火)正午までに以下のフォームに登録してください。
【日時】令和８年 10 月 21 日(水)14 時 00 分～(１時間程度)
【登録フォーム】https://forms.cloud.microsoft/r/JGz47Vb8ps

国土交通省 2027 年国際園芸博覧会開催準備室
住所　〒100-8918　東京都千代田区霞が関２－１－３
電話　03-5253-8111(内線 33334)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
国土交通省不動産・建設経済局建設振興課

～参考～

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令 和 ８ 年 ９ 月 ２ ９ 日
都市局参事官（国際園芸博覧会担当）付

横浜グリーンエクスポで展示するグリーン技術を公募します！
～未来の暮らしを支えるグリーンテックの集中見本市の開催に向けて～

国土交通省・農林水産省は、横浜グリーンエクスポ（GREEN×EXPO 2027）におけるグリーンテックプロジェクトの一環として、優れたグリーン技術（グリーンテック）を集中的に展示する「グリーンテック集中見本市」を令和９年６月 30 日から７月 27 日まで開催します。集中見本市でグリーンテックの展示を行う民間企業、スタートアップ、大学、研究機関等の公募を本日より開始します。

■グリーンテックプロジェクトの概要

・横浜グリーンエクスポの開催を通じて、脱炭素、循環経済、生物多様性の回復などのグリーンテックにより実現される「未来のあるべき姿」を国内外に広く発信することで、我が国のグリーンテックに対する興味・関心、さらには将来にわたる需要拡大を期するプロジェクトです。
・特に、「グリーンテック集中見本市」は、出展企業以外の幅広い企業からの技術の発信、ビジネスマッチングのための場とします。
・これらによって、「日本成長戦略」に基づく 17 の戦略分野を中心に、我が国のグリーンテックに対する持続的なニーズの拡大、産業競争力の強化を図り、「強い経済」の構築を目指します。（詳細は別紙参照）

■グリーンテック集中見本市の概要（予定）

会期：令和９年６月 30 日（水）～７月 27 日（火）10:00～17:00
※会期を原則４日ごとの展示クールに区分し、展示内容の入れ替えを予定

会場：横浜グリーンエクスポ会場内　マクニカ グリーンテック メッセ
※期間展示部分（約 450 ㎡）。会場の位置・概要は、（公社）2027 年国際園芸博覧会協会の HP（https://expo2027yokohama.or.jp/learn-enjoy/event/）をご覧ください。

主催：国土交通省・農林水産省

共催：内閣府　科学技術・イノベーション推進事務局、総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省、（公社）2027 年国際園芸博覧会協会、（一社）日本経済団体連合会、（公社）経済同友会、経団連自然保護協議会、（一社）スタートアップエコシステム協会、（一社）スタートアップスタジオ協会、（一社）インパクトスタートアップ協会、（一社）スタートアップ協会
※今後変更がある場合、随時 HP 上に掲載します。

■募集内容

カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブの実現と、日本成長戦略による官民投資の拡大に寄与する優れた技術、製品、サービスその他の取組の展示を募集します。詳細は公募要領をご参照ください。

※実証段階から社会実装初期段階にある技術等を優先して選定します。

※展示内容は、技術等のデモンストレーション、模型、映像等を含むものとし、パネル、ポスター等の掲示のみで構成される展示は選定対象外とします。

※展示スペースは、原則として１小間（幅約３ｍ、奥行き約３ｍ、高さ約２．４ｍ）に収まるものとします。

※展示期間は、原則として１クール（原則４日間、搬出入を含む）とします。

※出展に係る費用（出展料 20 万円（税込）の他、展示制作費、搬出入費等を含む）は出展者負担となります。

※キーワード例：カーボンニュートラル／資源・エネルギー安全保障・GX／気候変動緩和・適応／防災・国土強靭化／クライメートテック／ブルーカーボン／サーキュラーエコノミー／資源循環／ネイチャーポジティブ／生物多様性／グリーンインフラ／NbS／フードテック／アグリテック／バイオものづくり／海洋テック／航空・宇宙／衛星・ドローン／ロボティクス／モビリティ　等

■応募対象者

日本国内に主たる事務所（本社・本部等）を置く法人、法人格を有しない団体又は個人事業主とします。民間企業、スタートアップ、大学、研究機関等の幅広い主体からの応募を受け付けます。

なお、同一主体による複数応募及び複数主体による共同応募も可能とします。

■応募方法

募集期間は、令和８年９月 29 日（火）から 11 月 13 日（金）です。公募要領、応募書類の様式は、下記 URL に掲載します。

https://www.mlit.go.jp/toshi/park/greentech.html

■質問・応募書類の提出先

グリーンテック集中見本市事務局（国土交通省・業務受託者（株式会社電通））

E-mail：hqt-greentech@gxb.mlit.go.jp

■審査方法

外部有識者で構成する技術出展審査委員会において、応募書類に基づき書面審査を行います。審査に当たっては、技術等の先進性・新規性、社会課題解決への貢献性、17 の戦略分野との関連性等だけでなく、展示内容の魅力・発信力についても評価します。

■スケジュール　※変更の可能性あり

・募集　　：令和８年９月 29 日～11 月 13 日

・審査　　：令和８年 11 月中旬～12 月中旬

・選定・公表：令和８年 12 月下旬頃

＜問合せ先＞
国土交通省 2027年国際園芸博覧会開催準備室　守谷、横山
TEL：03-5253-8111（内線33343、33334）、直通03-5253-8295
農林水産省 農産局 園芸作物課 GREEN×EXPO 2027担当室　三國、石井
TEL：03-3502-8111（内線82072、82083）、直通03-6738-6162



グリーンテックプロジェクトのコンセプト

別紙

・脱炭素・循環経済や生物多様性回復などのグリーンテックにより実現される**「未来のあるべき姿」**を**国内外に広く発信**することで、**我が国のグリーンテックに対する興味・関心、さらには将来にわたる需要拡大を期する。**

・特に、**「グリーンテック集中見本市」**は、**出展企業以外の幅広い企業からの技術の発信、ビジネスマッチング**のための場とする。

・これらによって、「日本成長戦略」に基づく**17の戦略分野**を中心に、我が国のグリーンテックに対する**持続的なニーズの拡大**、**産業競争力の強化**を図り、**「強い経済」の構築**を目指す。

グリーンテックによる「強い経済」の構築　～未来の暮らしを支えるグリーン産業の創出～

地球規模の環境課題

- カーボンニュートラル
  - 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡
- サーキュラーエコノミー
  - 資源を循環利用し、付加価値を最大化
- ネイチャーポジティブ
  - 生物多様性の損失を止め、反転

×

17の戦略分野
（主な関連分野）

- 航空・宇宙
- マテリアル
- 合成生物学・バイオ
- 資源・エネルギー安全保障・GX
- フュージョンエネルギー
- 防災・国土強靱化
- フードテック

→ 持続的なニーズの拡大
→ 産業競争力の強化

2040年度までに官民投資累計370兆円超への貢献

「強い経済」の構築

グリーンテックプロジェクトの概要

①開幕前の技術実演（デモ）

展示予定の優れたグリーン技術の中から、**総理表敬の際にデモンストレーション**。
出展が決まった環境**技術の概要**や経済効果等を**統一様式**で作成し、**リスト**を随時**更新**。

②パビリオン、展示等でのグリーンテック発信

グリーンテックについて、特長や効果等をとりまとめ、**一覧性**をもって**発信**。
来場者が**会場内を巡ってグリーンテックを楽しく周遊し、学べる仕組み**を導入。

○出展企業等の展示等



資材再利用率99%の
パビリオン(竹中工務店)



水素調理レストラン
（サントリー）

○各府省庁の展示・イベント



暑熱緩和効果のある草屋根
（日本政府苑）



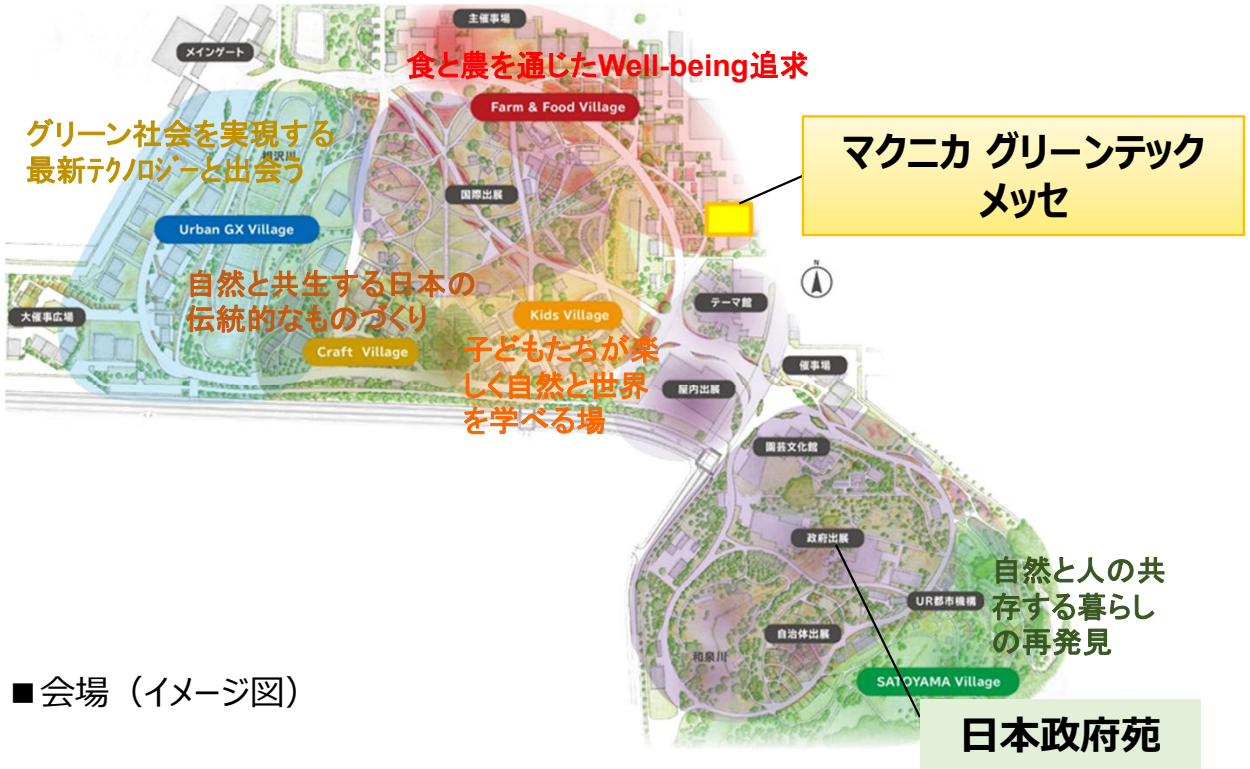
完全閉鎖型植物工場



水素week（仮称）
（ﾏｸﾆｶ ｸﾞﾘｰﾝﾃｯｸ ﾒｯｾ）



ｸﾞﾘｰﾝｲﾝﾌﾗ発見・体感ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
（仮称）（会場内）



■会場（イメージ図）

③集中見本市

7月中、ﾏｸﾆｶ ｸﾞﾘｰﾝﾃｯｸ ﾒｯｾにおいて、**集中見本市を開催。企業等から有望技術を公募**し、ブース出展、技術発表、ビジネスマッチング等の機会を提供。

3月 ～6月	各府省庁や協賛者による展示・イベント
7月	**集中見本市**  ブース出展イメージ  技術発表イメージ
8月 ～9月	各府省庁や協賛者による展示・イベント